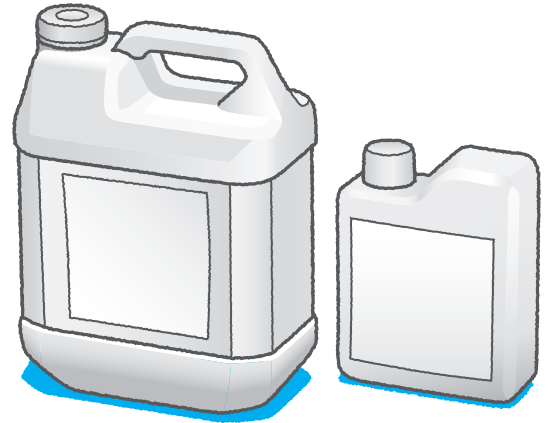
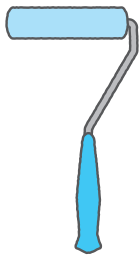


# エアリーコート

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この説明書をよくお読みいただき、記載内容に従って、正しく安全にお取り扱いください。

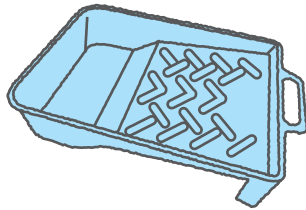


## ご用意ください



### ウールローラー

塗材を塗り付ける  
メインの道具です。



### 受け皿

塗材を入れるための道具です。



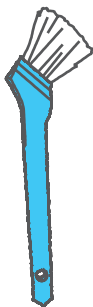
### カットマスキナー

床の養生などに使う  
ビニールシートとテープ  
が一体化した養生道具  
です。



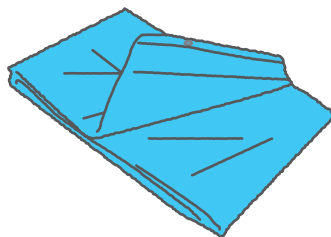
### マスキングテープ

細かな箇所を養生するとき  
に使うテープです。  
(巾 30mm 以上)



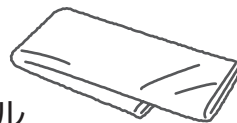
### ハケ

ローラーでは塗りにくい狭い場所、  
入り組んだ場所  
などに使います。



### 養生シートまたは 新聞紙

カットマスキナーでカバーしきれ  
ない範囲の床を養生します。



### タオル

下地のビニルクロスを掃除する  
ときに使います。



### ゴミ袋

使用後に出たゴミを入れます。



### 脚立

高いところを塗るときに  
使います。

# 安全上のご注意 (必ずお守りください)

本製品を安全にお使いいただくために、以下のことを必ずお守りください。

## 警告表示の種類と内容



### 注意

取扱を誤った場合、けがや物的損害が発生するおそれがある内容です。

## 安全上のご注意



### 注意



#### 必ず 実行

#### 【安全について】

- ・子供の手が届かないところに保存し、誤飲、誤食をしないように注意してください。
- ・作業中は目、皮膚への接触を防止するため、状況に応じて保護眼鏡、保護マスク、保護手袋を着用してください。
- ・目に入った場合には、多量の水で洗い、医師の診断を受けてください。
- ・誤って飲み込んだ場合には、ただちに医師の診断を受けてください。
- ・皮膚に付着した場合は、多量の石けん水でよく洗い流し、痛みまたは異常があるときは医師の診断を受けてください。
- ・施工時にポンド臭がある場合には、換気をおこなってください。
- ・作業後は手洗い、うがいをしてください。汚れた作業服は洗濯してください。
- ・廃棄は法令に従って処理してください。
- ・より詳細な内容については、SDS（安全データシート）をご参照ください。

#### 【塗装を始める前に】

- ・本品は内装専用のトップコート材です。それ以外の場所には施工できません。
- ・風呂場および直接雨のあたる外部への施工は避けてください。
- ・施工前には試し塗りをを行い、仕上がりの確認を行ってください。
- ・塗装直後と乾燥後で塗材の色は異なります。乾燥後に本来の色になります。
- ・汚れても構わない作業着で作業をし、保護眼鏡や手袋を着用してください。
- ・周辺の家具やチリ廻り（柱と壁の境界）など塗材が付着してほしくない箇所は、マスキングテープ等で養生してください。

#### 【下地について】

- ・塗り面のゴミ、油分、カビ等は予め取り除いてください。
- ・ゴミや油分は、濡れタオルと中性洗剤を用いて、取り除きます。
- ・ビニルクロス下地の場合、予め濡れタオルで拭き、下地の確認と掃除を行ってください。また剥がれや膨れがないか確認してください。チリや継ぎ目の剥がれが見られる場合はビニルクロス補修用ポンド（市販品）で接着させます。
- ・布クロスや紙クロス、および汚染防止クロス等の撥水性クロスの上には施工できません。

#### 【塗装条件・乾燥条件について】

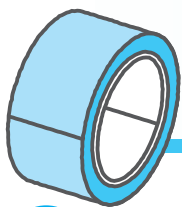
- ・気温5℃以下、湿度85%以上での施工は避けてください。また施工後、気温0℃以下になる恐れがある場合は施工を避けてください。気温が低い場合や湿度の高い日に施工すると、なかなか乾かない場合があります。塗装はできるだけ天気の良い日を選んでください。
- ・乾燥時間は一昼夜（24時間）を目安としますが、気象条件によっては、それ以上の期間を要することがあります。

#### 【塗装後の注意】

- ・塗装後は十分な換気を行い、早期の乾燥を心がけてください。換気が不十分な場合、乾燥しにくくなったり、臭いがこもったりすることがあります。
- ・マスキングテープ等の養生テープは塗材が完全に乾く前に、ゆっくりと剥がしてください。剥がれにくい場合、カッターナイフでテープ際を切りながら剥がしてください。
- ・作業中、誤ってチリ廻りやアルミサッシに塗材を付着させた場合には早めに濡れタオルでふき取ってください。
- ・使用したローラーやハケなどの道具は、乾かないうちに新聞紙等でできるだけ塗材を拭き取り、その後、水洗いしてください。

#### 【保管条件・使用期限】

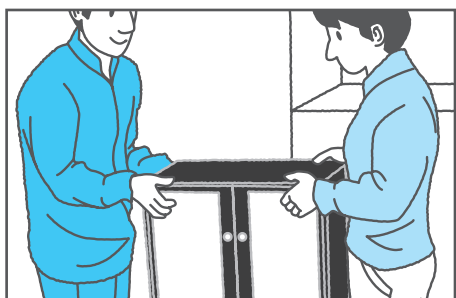
- ・直射日光の当る場所、湿気の高い場所、高温（40℃以上）、低温（0℃以下）での保管は避けてください。
- ・使用期限は製造年月日から1年間です。
- ・開封後はその日のうちに使いきってください。保存する場合は、しっかりフタを閉めて保管してください。



# 準備する

## 1 塗装スペースを確保する

- 家具など塗装の妨げになるものは塗材が付かないように全て別の場所に移動させます。移動できない場合は、塗装スペースを確保するために壁から1m以上離し、塗材がつかないように養生してください。



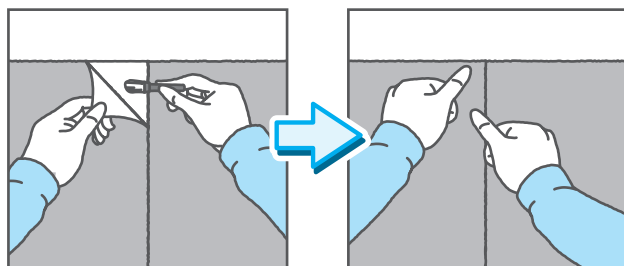
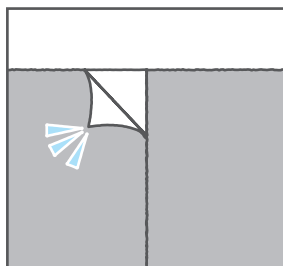
## 2 下地のチェックと清掃をする POINT

- ビニルクロス下地の場合、剥がさずに施工ができます。予め固くしぼった濡れタオルで拭き、ビニルクロス下地の確認と掃除をしてください。



- ビニルクロスに剥がれや膨れがないか確認してください。

- ビニルクロス下地のチリ（柱と壁の境界）や継ぎ目の剥がれが見られる場合や膨れが見られるときは切込みを入れて、ビニルクロス補修用ボンド（市販品）で接着させます。なお、接着後は必ず乾燥させてください。

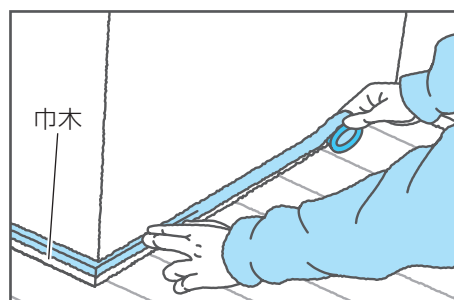


- 塗り壁下地（テンダートップけいそう等）の場合、下地に強度があることを確認してください。

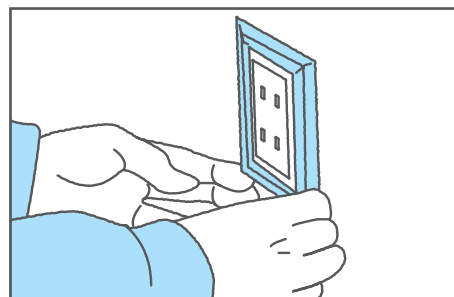
## 3 覆う(養生する) POINT

塗装する際「養生8割、塗装2割」といわれる程大事な工程です。

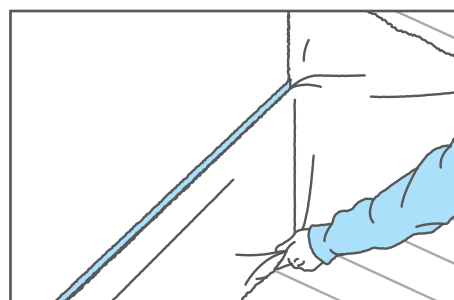
- 塗る面の周り（チリ廻りや巾木など）で塗材が付着してほしくない箇所は、マスキングテープで養生します。マスキングテープの接着を良くするため、あらかじめ濡れタオルなどでホコリを除いてください。



- コンセントは、周辺を囲むように養生します。



- マスキングテープを貼った上から、さらに床の汚れ防止のため、カットマスキ（マスキング付ビニールシート）を壁と床の境界に貼り、ビニールシートを広げます。また、ビニールシートが届かないところは養生シートや新聞紙でカバーしてください。



## 4 服装について

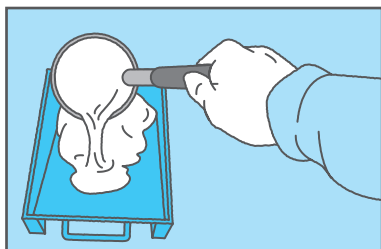
- 塗装する際は、フード付きの使い捨てレインコートを着るなど、汚れても差し支えない服装で作業してください。塗装作業をしている間は、思いもよらず塗材等が飛び散り、汚れる場合があります。



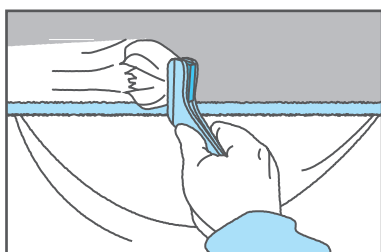
# 塗装する

**1** ご使用前に十分に容器を振って、塗材を均一にしてから作業に移ってください。

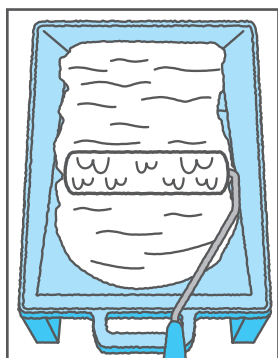
**2** 必要な量の塗材を受け皿へ移す



**3** ハケを使って、狭い場所(コンセント周りなど)や入り組んだ場所などを塗る

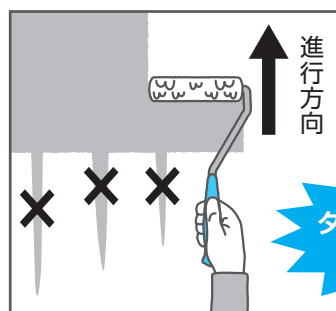
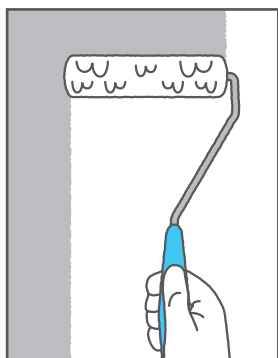


**4** ウールローラーに塗材を十分につける



**5** 壁面全体をウールローラーで塗る

- ウールローラーで縦、横に丁寧に塗り付けてください。



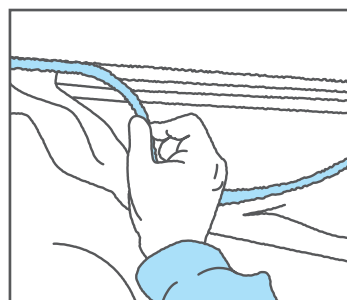
※タレ・タマリが残らないように注意してください。

タレ・タマリ  
厳禁！！

- 「エアリーコート」の塗り付けは、均一になるように、ウールローラーでのばし、液ダレや液ダマリが残らないようにご注意ください。
- 乾燥するまで、施工面を触らないようにご注意ください。

**6** 養生をとり除く **POINT**

- 「エアリーコート」を塗り終えた後、マスキングテープ、カットマスクをはがします。



**7** 後片づけをする

- 養生シートや新聞紙など、全て片付けます。
- 塗装道具は乾かないうちに新聞紙などで、できるだけ塗材をふきとり、水でよく洗い、陰干しします。

これで全ての作業が完了です。  
塗り付けた塗材が完全に乾燥するまで、壁面を触らないでください。

 **四国化成工業株式会社**

本社：〒763-8504 香川県丸亀市土器町東8-537-1

お施主様の商品へのお問い合わせは

お客様相談室 ☎0120(212)459 (携帯、PHSからはご利用になれません)  
インターネットからは <http://kenzai.shikoku.co.jp/customer>  
資料請求、お見積りについては、最寄りの営業所にお問い合わせください。